

兵庫県立千種高等学校 環境・防災学習のあゆみ

平成25年度（後期）

8月～11月 千種町立体ハザードマップ模型作製

7月24日(水)を中心に千種町内で実施した測量作業で得られたデータを基に、日本工科大学校様のご指導のもと「千種町立体ハザードマップ模型」を作製しました。



10月1日（火） 防災学習講演会

「林業のまち千種の若者に託す - 陸前高田から持ち帰ったもの -」と題して、日本工科大学校校長内藤康男先生の講演会を行い、ハザード模型や木造仮設住宅に取り組む意義について学びました。



10月23日（水） 中高連携壁パネル作製作業

しろう森林組合千種支所で、千種中高の生徒たちが棟梁・林様と春名様のご指導のもと、木造仮設住宅の「壁パネル」を作製しました。この工程が中高生の力で出来たことには大きな意義があります。



11月6日（水） 木造仮設住宅建築リハーサル

木造仮設住宅の部材や足場等建築に必要な資材が全てそろい、千種高校体育館内で実際に建前作業を行い、部材の細部にわたる調整や全体的な建築工程のチェックなど本番に向けた確認をしました。



地域連携総合防災訓練 木造仮設住宅建築実演会

平成25年11月23日（土）8:30～12:00

地域連携総合防災訓練：地震後火災発生という想定で全校生が体育館に集合。
住民避難誘導班・救護班・炊き出し班・仮設住宅組立班に分かれて訓練を実施した。



木造仮設住宅建築実演会（災害発生後の生活復旧訓練）：体育館内で中高生が
「木造仮設住宅」の建築に挑戦。約9坪(30 m²)の立派な家が出現し、上棟式も行った。



協力：宍粟市、日本工科大学校、しそ森林組合、兵庫木材センター、しそ森林の木、
製材所バンリン、森林林業技術センター、パナソニック電工、信和、兵庫県建設業協会、
その他お世話になった皆様方、本当にありがとうございました。